

第 3 4 7 回三木市議会定例会
市長 開会あいさつ並びに提案理由説明

平成 3 0 年 6 月 4 日

開会あいさつ

市議会の開会に当たりまして、一言ごあいさつを申し上げます。

木々の緑が美しい季節となり、特産「山田錦」の田植えが最盛期を迎えるなか、次第にふるさと三木の姿も夏模様へと変わりつつあります。

そのような中、本日、第 3 4 7 回市議会定例会を招集いたしましたところ、議員各位におかれましては、公私ご多用の中をご参集いただき、ここに開会の運びに至りましたことに対しまして、深く感謝を申し上げます。

昨日は、吉川町において、「二十歳の山田錦物語」事業として、大学生の手植えによる田植え体験が行われました。この学生た

ちは、秋には豊かに実った山田錦を刈り取り、灘五郷の蔵元で芳醇な日本酒に仕上げられる過程を見学、研修され、来年3月の「山田錦まつり」において、その日本酒で二十歳の乾杯をいたします。この事業を通して日本酒のファンとなっただき、山田錦の生産振興、ひいては地域振興へとつながっていくことを期待するところです。

また、今月1日に行われた恒例の三木建設業協会の皆さまによる市内道路の清掃や、市民をはじめ多くの皆さまによる消失した三木駅再生のための支援など、心温まる活動は、ふるさと三木の活力の源であり、非常に頼もしい限りです。

この場をお借りして、関係各位に対しまして厚くお礼を申し上げます。

市民の足である神戸電鉄粟生線を、また、皆さまの、このまちを愛する気持ちを深く受け止め、今後のまちづくりを進めてまいる所存です。

さて、このたびの市議会定例会におきましては、条例の一部改正1件、補正予算1件、その他1件、あわせて3件の提案を予定いたしております。

また、後日、人事案件1件の提案を予定しております。

議員の皆様におかれましては、十分なるご審議をいただき、適切なるご決定を賜りますようお願い申し上げ、開会のあいさつといたします。

提案理由の説明

ただいま上程されました議案について、ご説明申し上げます。

第45号議案、「三木市税条例の一部を改正する条例の制定」につきましては、地方税法等の改正に伴い、条例を改めるものです。

平成30年度の税制改正に伴う中小企業の「生産性革命」の実現に向けた支援として、中小企業者等が、生産性特別措置法に基づく市の導入促進基本計画に適合した先端設備等を導入した場合に、当該設備等の償却資産に係る固定資産税を3年間ゼロとする特例措置を行おうとするものです。

あわせて、三木市がこの特例措置を実施した場合、本措置に適合する市内の中小企業者については、ものづくり補助金をはじめ、国の実施する各種補助金についても優先採択されるため、中小企業の生産性向上に資するとともに、地域経済の活性化が期待できるものです。

次に、第46号議案、「平成30年度三木市一般会計補正予算(第1号)」について、ご説明いたします。

まず、民生費では、平成30年3月議会において、敬老祝金条例を変更する条例改正及び予算案を提案したところですが、条例改正は否決となったことから、今年度は、現行どおりに敬老祝金を支給するため、老人福祉総務費において、敬老祝品の配付に要する報償費及び委託料856万1千円を減額する一方、敬老祝金1,788万円を追加し、全体で931万9千円を増額しています。

次に、このたび市民の方から教育振興のために100万円の寄附をいただきました。その活用については、市内小・中学校、認定こども園等の図書購入に充てたいと考えております。

このうち、市内の公立認定こども園及び保育所で購入する絵本類について、認定こども園・保育所費の備品購入費11万6千円を増額し、民生費全体で943万5千円を増額しております。

次に、土木費では、交通政策費において、本年3月4日の火災により焼失した神戸電鉄三木駅の復旧計画の策定に当たり、駅前広場や利便施設の整備を含めた検討を行うための調査設計委託料250万円と、周辺土地の価格を算定するための鑑定委託料25万6千円、合わせて275万6千円を追加しております。

次に、教育費では、先ほど民生費で説明しました教育振興寄附金について、市内の学校・幼稚園の図書購入に活用するため、小学校管理費で47万8千円、中学校管理費で23万2千円、特別支援学校管理費で2万9千円、幼稚園管理費で14万5千円の備品購入費を増額しております。

また、中学校教育振興費において、志染中学校で約40年続く菊づくりの活動が、県の「伝統文化の学びの充実事業」のモデル校に採択されたため、事業実施に要する経費15万円を追加しております。

また、社会教育総務費において、与呂木地区の屋台の改修について、このたび一般財団法人自治総合センターのコミュニティ助成事業に採択されたことから、事業主体である与呂木屋台保存会に対し交付するため、伝統文化再興事業補助金240万

円を追加しています。

また、保健体育総務費において、来年4月に、フランス陸上競技選手団が、2020年東京オリンピックの事前合宿を県立三木総合防災公園で行うことになりました。このことについて、今年9月にフランスで調印を行うための渡航に要する費用など、合計167万4千円を追加し、教育費全体で510万8千円を増額しています。

以上、いずれも緊急を要するものであり、歳出1,729万9千円を増額し、歳出総額を316億2,729万9千円とするものでございます。

一方、歳入は、県支出金、寄附金、繰入金、諸収入の増額をもって収支均衡を図っております。

次に、第47号議案、「財産の取得」につきましては、大型水槽付消防ポンプ自動車を取得しようとするものであり、予定価格が議会の議決に付すべき基準以上となりましたので、条例の定めるところにより議会の議決を求めるものです。

以上で、ただいま提案いたしました議案についての説明を終

わります。

どうか慎重なるご審議によりまして、ご賛同を賜りますよう、
よろしくお願ひ申し上げます。